

工場及び危険物調書

(1)工場調書

1 敷地の位置													
2 工場名称及び 代表者氏名												電話()	
3 業 種	金 属	機 械	科 学	電 気 ・ ガ ス	土 石 窯 業	紡 績	製 材 ・ 木 工	食 品	印 刷 ・ 製 本	危 険 物	そ の 他	製 理 造 品 処 目	
4 作業場の 規模等 (棟別に記載)	作業場の 用途		同床面積				機械の種類	台数	原動機の出力量				
			m ²						KW				
5 危険物	ア 裏面危険物調書による。											イ なし	
6 本申請による 作業の詳細な 説明	原材料から製品に至る作業の流れの図解（機械の名称及び出力数、原材料名、製品名等を付記してください） <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[] --> B[] B --> C[] </pre> </div>												
7 その他参考 となる事項													
※ 調査員職氏名			※ 調査年月日					※ 地域・地区名及び特記					
			年 月 日										

〔注意〕 ※印欄は、記入しないで下さい。

(裏面)

(2) 危険建築物調書

1 事業所の所在地					
2 事業所の名称 及び代表者氏名	電話()				
3 事業の内容				4 敷地面積	m ²
5 建築物の 延べ面積	m ²	6 貯蔵所の 床面積	m ²	7 処理場の 床面積	m ²
8 危険物の種類及び用途	9 危険物の最大貯蔵量及び係数		10 危険物の最大処理量及び係数		
11 その他参考 となる事項					
※ 調査員職氏名	※ 調査年月日		※ 地域・地区名及び特記		
	年 月 日				

- [注意] (1) ※印欄は、記入しないで下さい。
(2) 危険物の種類は、政令第116条の表に掲げる名称を使用してください。
(3) 9欄及び10欄における係数は、政令第130条の9の表に掲げる数量で、当該用途地域の欄の数量を1として、それに対する比を示してください。